

令和3年度（2021年度）

金沢大学法科大学院

入学試験問題

憲 法

B日程入試

（注意）

1. 問題冊子（表紙を含む）は2枚です。
2. 問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
3. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
4. 解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。
5. 解答にあたっては、どの問題から解答しても構いません。ただし、どの問題についての解答であるのかを答案中に明示してください。

令和3年度（2021年度）金沢大学法科大学院入学試験問題

試験科目	憲	法
------	---	---

以下の問題について解答しなさい。

問題1（20点）

次の事例を読み、[問い]に答えなさい。

A県B市に所在するC天主堂は、宗教法人であるA県カトリック教区に所属しており、明治初期に建造されたゴシック調の教会で、県内に現存するキリスト教建築物としては最古の建物である。C天主堂の建物内には、約100年前のステンドグラスなどの装飾が施されており、多くの観光客が訪れていた。また、B市は、C天主堂以外の観光資源にも乏しく、20年ほど前から、C天主堂の周辺地域の観光開発を中心とした政策を進めており、C天主堂の存在に財政的にも大きく依存していた。

他方で、近年、国内での外国人観光客の増加に伴い、C天主堂を訪れる観光客の数も爆発的に増え始めた。このため、C天主堂において、教会関係者・信徒以外には非公開で行われるミサの際にも、観光客が無断で見物に入るなど、内部での典礼儀式の遂行に支障をきたすようになった。そこで、増加する観光客に対処するため、C天主堂に隣接するかたちで、敷地内に新たにD教会を設立することとなった。D教会の設立式は、C天主堂で開かれることとなり、同式典には、C天主堂周辺の観光業者も含めた関係者約50名が参加した。その際、B市の市長Eは、同式典に来賓として招かれたことから、B市職員の運転する公用車を使って来場し、「C天主堂は、B市にとっての重要な観光資源であり、市の今後の発展のためにも、新しいD教会の設立にも全面的に協力していきたい」といった旨の式辞を述べた。

[問い]

上記事例でのEの行動に含まれる憲法上の問題点について、関連する最高裁判例に触れつつ論じなさい。

問題2（5点）

統治行為論について、関連する最高裁判例に言及しつつ、説明しなさい。